PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-241060

(43) Date of publication of application: 28.08.2002

(51)Int.CI.

B66B 3/00

B66B 5/00

(21)Application number: 2001-041811

(22)Date of filing:

19.02.2001

(71)Applicant: MITSUBISHI ELECTRIC CORP

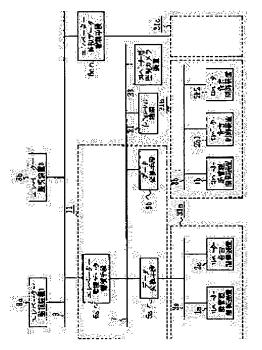
(72)Inventor: CHIBA YUJI

(54) INTEGRATED ELEVATOR MONITORING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an integrated elevator monitoring system for monitoring and controlling all elevator group control system including elevator control devices of different models by a same monitoring device.

SOLUTION: This elevator monitoring system for monitoring and controlling the elevator group control system for operating and controlling a plurality of elevators in a group comprises a network 7 for transmitting control information by connecting a plurality of elevator group control systems 31, a data converting means 5 which is connected to the network 7 to receive control information of the plurality of elevator group control systems 31 and to convert the received control information into the data format of the predetermined monitoring information, and an elevator monitoring data accumulating means 6 for storing monitoring data converted by the data converting means 5.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

mis Page Blank (uspto)

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2002-241060 (P2002-241060A)

(43)公開日 平成14年8月28日(2002.8.28)

(51) Int.Cl.7		識別記号		FΙ		•	;	テーマコード(参考)
B66B	3/00		•. •	B66B	3/00		R	3 F 3 O 3
	5/00	• .	·	• •	5/00	,	G	3 F 3 O 4

審査請求 未請求 請求項の数6 OL (全 14 頁)

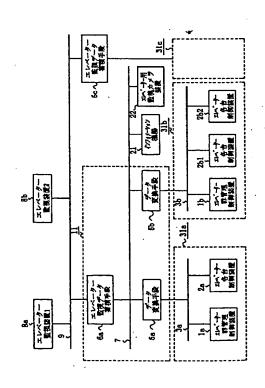
(21)出願番号	特願2001-41811(P2001-41811)	(71)出願人 000006013 三菱電機株式会社
(22) 出顧日	平成13年2月19日(2001.2.19)	東京都千代田区丸の内二丁目 2番 3 号
		(72) 発明者 千葉 裕二
		東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 三
		菱電機株式会社内
• • • • •		(74)代理人 100102439
		弁理士 宮田 金雄 (外1名)
		Fターム(参考) 3F303 AA05 BA01 EA04 EA08 FA01
		FA07
		3F304 BA26 ED16

(54) 【発明の名称】 エレベーター統合監視システム

(57)【要約】

【課題】 機種の異なるエレベーター制御装置が混在する複数のエレベーター群管理システムを同一の監視装置ですべてのエレベーター群管理システムを監視制御するエレベーター統合監視システムを提供する。

【解決手段】 複数のエレベーターを一群として運行管理するエレベーター群管理システムを監視制御するエレベーター監視システムにおいて、複数のエレベーター群管理システム31を接続して制御情報を伝送するネットワーク7と、ネットワーク7に接続して複数のエレベーター群管理システム31の制御情報を受信するとともに、予め定められた監視情報のデータ形式に変換するデータ変換手段5と、データ変換手段5が変換した監視データを記憶するエレベーター監視データ蓄積手段6とを備えたものである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数のエレベーターを一群として運行管 理するエレベーター群管理システムを、エレベーター監 視装置で監視制御するエレベーター監視システムにおい て、前記エレベーター群管理システムを複数接続して制 御情報を伝送するネットワークと、前記ネットワークに 接続して前記複数のエレベーター群管理システムの制御 情報を受信するとともに、前記制御情報に含まれる前記 複数のエレベーター群管理システムの運転パターンや運 行モード、またはかどの走行状態などのいずれかを、エ 10 レベーター監視装置へ送信するエレベーター監視データ 制御装置とを備えたことを特徴とするエレベーター統合 監視システム。

【請求項2】 前記エレベーター監視データ制御装置 は、前記複数のエレベーター群管理システムの制御情報 を受信するとともに、予め定められた監視データのデー タ形式に変換するデータ変換手段と、前記データ変換手 段が変換した監視データを記憶するとともに、記憶した 監視データを前記エレベーター監視装置へ送信するエレ ベーター監視データ蓄積手段とを備えたことを特徴とす 20 ワークL3を介して接続されている。 る請求項1 に記載のエレベーター統合監視システム。

【請求項3】 前記エレベーター監視データ蓄積手段 は、前記エレベーター監視装置からの監視データ送信要 求を受け付ける監視データ送信要求受付手段と、前記監 視データ送信要求受付手段が受け付けた要求に基づい て、記憶した監視データから要求された監視データを収 集する監視データ収集手段と、前記監視データ収集手段 が収集した監視データを、要求した前記エレベーター監 視装置に送信する監視データ送信手段とを備えたことを 特徴とする請求項2に記載のエレベーター統合監視シス 30 テム。

【請求項4】 前記エレベーター監視データ蓄積手段 は、前記エレベーター監視装置から監視データの送信を 要求された場合に、前記監視データの送信を要求してい るユーザーが、前記監視データの閲覧を認証されている かどうかを判断するユーザー認証手段を備えたことを特 徴とする請求項3に記載のエレベーター統合監視システ

【請求項5】 前記エレベーター監視データ蓄積手段。 は、前記エレベーター監視装置からの制御データ送信要 40 求を受け付ける制御データ送信要求受付手段と、前記制 御データ送信要求受付手段が受け付けた要求に基づい て、制御データを指定された前記エレベーター群管理シ ステムに送信する制御データ送信手段とを備えたことを 特徴とする請求項2 に記載のエレベーター統合監視シス

【請求項6】 前記エレベーター監視データ蓄積手段 は、前記エレベーター監視装置から制御データの送信を 要求された場合に、前記制御データの送信を要求してい かどうかを判断するユーザー認証手段を備えたことを特 徴とする請求項5に記載のエレベーター統合監視システ

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】との発明は複数のエレベータ 一群管理システムを監視するエレベーター統合監視シス テムに関するものである。

[0002].

【従来の技術】従来の技術として、エレベーターの制御 装置と監視装置をネットワーク接続してエレベーターの 運行状況を監視するエレベーター監視システムが提案さ れている。

【0003】例えば特開平11-88359号公報で は、ビルネットワークとエレベーターネットワークとの 間に情報接続器を接続したエレベーターの制御装置が掲 載されている。図8に示すように、群管理制御装置50. 1と複数のエレベーター制御装置506から構成されて おり、監視装置505は群管理制御装置501とネット

【0004】また、特開平11-100179号公報で は、エレベーター監視制御用のエレベーターネットワー クとOAネットワークとをルーターを介して接続し、利 用者のパソコンとエレベーター監視制御システム間で情 報を伝達するエレベーターの制御装置が掲載されてい

【0005】とのような従来のエレベーター監視システ ムでは、エレベーター制御装置の機種毎にデータ形式や データー伝送方式が異なっているため、監視しようとす るエレベーター群管理システムに対応する機種毎に専用 の監視装置を設置する必要があり、異なる機種の複数の エレベーター群管理システムを監視するためには、それ ぞれのエレベーター群管理システムの機種に対応した監 視装置が必要だった。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】上記のような従来のエ レベーター監視装置においては、機種の異なるエレベー ター制御装置が混在する複数のエレベーター群管理シス テムが混在するビルでは、同一の監視装置ですべてのエ レベーター群管理システムを監視制御できないという問 顕があった。

【0007】との発明は上記問題点を解消するためにな されたもので、機種の異なるエレベーター制御装置が混 在する複数のエレベーター群管理システムを同一の監視 装置ですべてのエレベーター詳管理システムを監視制御 するエレベーター統合監視システムを提供することを目 的とする。

[0008]

【課題を解決するための手段】との発明に係るエレベー るユーザーが、前記制御データの送信を認証されている 50 ター統合監視システムは、複数のエレベーターを一群と して運行管理するエレベーター群管理システムを、エレ ベーター監視装置で監視制御するエレベーター監視シス テムにおいて、複数のエレベーター群管理システムを接 続して制御情報を伝送するネットワークと、ネットワー クに接続して複数のエレベーター群管理システムの制御 情報を受信するとともに、制御情報に含まれる複数のエ レベーター群管理システムの運転パターンや運行モー ド、またはかどの走行状態などのいずれかを、エレベー ター監視装置へ送信するエレベーター監視データ制御装 置とを備えたものである。

【0009】また、エレベーター監視データ制御装置 は、複数のエレベーター群管理システムの制御情報を受 信するとともに、予め定められた監視データのデータ形 式に変換するデータ変換手段と、データ変換手段が変換 した監視データを記憶するとともに、記憶した監視デー タをエレベーター監視装置へ送信するエレベーター監視 データ蓄積手段とを備えたものである。

【0010】また、エレベーター監視データ蓄積手段 は、エレベーター監視装置からの監視データ送信要求を 受け付ける監視データ送信要求受付手段と、監視データ 20 送信要求受付手段が受け付けた要求に基づいて、記憶し た監視データから要求された監視データを収集する監視 データ収集手段と、監視データ収集手段が収集した監視 データを、要求したエレベーター監視装置に送信する監 視データ送信手段とを備えたものである。

【0011】また、エレベーター監視データ蓄積手段 は、エレベーター監視装置から監視データの送信を要求 された場合に、監視データの送信を要求しているユーザ ーが、監視データの閲覧を認証されているかどうかを判 断するユーザー認証手段を備えたものである。

【0012】また、エレベーター監視データ蓄積手段 は、エレベーター監視装置からの制御データ送信要求を 受け付ける制御データ送信要求受付手段と、制御データ 送信要求受付手段が受け付けた要求に基づいて、制御デ ータを指定されたエレベーター群管理システムに送信す る制御データ送信手段とを備えたものである。

【0013】また、エレベーター監視データ蓄積手段 は、エレベーター監視装置から制御データの送信を要求 された場合に、制御データの送信を要求しているユーザ ーが、制御データの送信を認証されているかどうかを判 40 断するユーザー認証手段を備えたものである。

[0014]

【発明の実施の形態】実施の形態1. 図1は実施の形態 1 におけるエレベーター統合監視システムを示すシステ ム構成図である。図において、la、lbは、エレベー ターに呼びを割当てて群管理制御するエレベーター群管 理制御装置であり、2a、2bl、2b2は、エレベー ター群管理制御装置la、lbの割当てに従って、エレ ベーターのかど(図示せず)を運転制御するエレベータ 一各台制御装置である。3a、3bは、エレベーター群 50 の伝送路を中継して接続するように構成する。

管理制御装置la、lbおよび各台制御装置2a、2b 1、2b2を接続して、相互に制御データを伝送する第 1の伝送路(以降はエレベーター制御システムネットワ ークと称する)である。

【0015】また、5a、5bは、エレベーター制御シ ステムネットワーク3に接続されて、エレベーターの群 管理制御装置1や各台制御装置2からエレベーターの制 御情報を受信し、エレベーター群管理システムの運転バ ターンや運行モード、またはかどの走行状態などの監視 データのデータ形式に変換するデータ変換手段、とと 10 で、エレベーターの制御情報とは、例えば、エレベータ ーのサービス階床カット、アップピーク運転あるいはダ ウンピーク運転などの運転パターンや、省エネ運転ある いはVIP運転というような運行モードなどを表わす情 報である。

【0016】さらに、6a、6cは、データ変換手段5 でデータ形式を変換した、エレベーター群管理システム の運転パターンや運行モード、またはかどの走行状態な どの監視データを記憶しておくエレベーター監視データ 蓄積手段であり、7は、データ変換手段5とエレベータ ー監視データ蓄積手段6とを相互に接続する第2の伝送 路(以降はエレベーター監視システムネットワークと称 する) である。

【0017】さらにまた、8a、8bは、エレベーター 群管理システムの運転パターンや運行モード、またはか どの走行状態を監視するエレベーター監視装置であり、 例えば、汎用パソコンなどを使用しても良い。また、9 はエレベーター監視データ蓄積手段6とエレベーター監 視装置8とを相互に接続する第3の伝送路(以降はビル 30 システムネットワークと称する)である。ととで、エレ ベーター制御システムネットワーク3a、3b、エレベ ーター監視システムネットワーク7、および、ビルシス テムネットワーク9は、それぞれ物理的に切り離して独 立したネットワークとして構成する。また、ビルシステ ムネットワーク9は一般のオフィス等で使用されている 所謂〇Aネットワークを共用しても良い。 ととで、11 は、データ変換手段5a、5bとエレベーター監視デー タ蓄積手段6aとで構成したエレベーター監視データ制 御装置である。

【0018】図1ではエレベーター監視装置として#1 号機8aと#2号機8bをピルシステムネットワーク9 に接続して、2台のエレベーター監視装置8a、8bに よりエレベーターを監視するように構成している。とと で、データ変換手段5は、エレベーター制御システムネ ットワーク3と、エレベーター監視システムネットワー ク7の両方に接続し、双方の伝送路を中継して接続する ように構成する。さらに、エレベーター監視データ蓄積 手段6は、エレベーター監視システムネットワーク7 と、ビルシステムネットワーク9の両方に接続し、双方 【0019】また、21は、エレベーター監視システムネットワーク7に接続して、利用者にエレベーターの運行状況などを報知するインフォメーション機器であり、22は、同じくエレベーター監視システムネットワーク7に接続して、エレベーター監視システムネットワーク7に接続して、エレベーター無場などを監視するための映像を撮影するエレベーター監視カメラ装置である。【0020】ところで、31a、31bは、複数のエレベーターを一群として管理するエレベーター群管理システムを構成する。図1では例えば、A群はビルのオフィス棟のエレベーター群管理システム31a、B群はホテル棟のエレベーター群管理システム31b、C群は管理棟のエレベーター群管理システム31cを示す

【0021】そして、エレベーター制御システムネットワーク3はとのエレベーター群管理システム毎に設置する。すなわち、オフィス棟のエレベーター群管理システム31aではエレベーター制御システムネットワーク3aを設置して、エレベーター群管理制御装置1aとエレベーター各台制御装置2aおよびデータ変換手段5aとを接続している。また、ホテル棟のエレベーター群管理システム31bではエレベーター制御システムネットワーク3bを設置して、エレベーター群管理制御装置1bとエレベーター各台制御装置2b1、2b2およびデータ変換手段5bとを接続している。

【0022】さらに、図1では、オフィス棟のデータ変換手段5 a とホテル棟のデータ変換手段5 b、およびエレベーター監視データ蓄積手段6 a とを同一のエレベーター監視システムネットワーク7に接続している。また、インフォメーション機器21とエレベーター監視カメラ装置22とを同じエレベーター監視システムネットワーク7に接続している。

【0023】以上のように構成することで、エレベーター群管理システムの運転パターンや運行モード、またはかどの走行状態などの監視データをエレベーター監視データ蓄積手段6に蓄積して、複数のエレベーター監視装置8で共有して監視することができる。つまり、エレベーター監視データ蓄積手段6は、エレベーター監視装置8のデータサーバーとして機能する。また、エレベーター監視データ蓄積手段6として、汎用パソコンあるいは40ワークステーションを用いても良い。

【0024】次に、データ変換手段の機能構成を説明する。図2は実施の形態1におけるデータ変換手段の詳細を示す機能構成図である。図において、501は、エレベーター群管理システムの運転パターンや運行モード、またはかどの走行状態などを表わす中間データ50を記憶する中間データ記憶部であり、中間データ50はデータ変換手段がエレベーター群管理制御装置1や各台制御装置2と通信して取得した、制御装置の機種毎に異なる形式のエレベーターの運転状態データを、エレベーター

の号機毎の運転状態を表現する予め定められた形式に変 換したデータである。

【0025】また、データ変換手段5は制御装置の機種により表現形式の異なるエレベーターの状態データが存在する場合には、それらの状態データをエレベーター監視システム内で統一した中間データに変換する。例えば、かどの上昇走行指令を表現するデータが、制御装置Aでは「11」であるが制御装置Bでは「21」である場合に、中間データでは「01」をかどの上昇走行を表わすデータとする。さらに、例えば、制御データの戸開指令および戸閉指令は戸動作中という運転状態を表わす中間データに変換する。

【0026】とこで、51は、エレベーター群管理制御 装置1や各台制御装置2が接続されたエレベーター制御 システムネットワーク3を介して、適切なプロトコルに 従ってエレベーター群管理制御装置1や各台制御装置2 と制御情報を通信する制御データ通信手段であり、52 は、制御データ通信手段51がエレベーター群管理制御 装置1や各台制御装置2と通信して取得した制御情報 を、各エレベーターの群管理システム毎に予め定められ た変換ルールに従って、エレベーターの運転状態を表わ す中間データ50に変換する1次データ変換手段であ る。

【0027】また、503は、1次データ変換手段52が状態データをエレベーターの運転状態を表わす中間データ50に変換する場合に参照する、変換ルールを記録した1次データ変換テーブル記憶部である。1次データ変換テーブル記憶部503は、エレベーター群管理制御装置1とエレベーター各台制御装置2の機種毎に異なる変換ルールを予め定められた領域に記憶してある。

【0028】また、54は、中間データ50を入力して 予め定められた変換ルールに従って予め定められたデータを選択し、エレベーター監視装置8へ表示する監視データ形式に変換する、2次データ変換手段であり、505は、2次データ変換手段54が中間データ50を、エレベーター監視装置8へ表示する監視データ形式に変換する場合に参照する、変換ルール(以下第2の変換ルールと称する)を記録した2次データ変換テーブル記憶部である。2次データ変換テーブル記憶部505には、エレベーター監視装置8の機種毎に異なる変換ルールを予め定められた領域に記憶してある。

【0029】さらに、56は、エレベーター監視装置8が接続されたエレベーター監視システムネットワーク7を介して、適切なプロトコルに従ってエレベーター監視データ蓄積手段6へ監視データを送信する監視データ通信手段である。

【0030】次に、57は、データ変換手段5の電源の立ち上がりを検出する電源立上検出手段であり、58は、電源立上検出手段57が電源の立ち上がりを検出し 50 た場合に、エレベーター監視データ蓄積手段6に予め記 憶しておいた変換テーブル記憶部602の中から、対象となる制御装置と監視装置の機種毎に変換ルールが記述されている予め定められた変換テーブルを、1次データ変換テーブル503および2次データ変換テーブル505の予め定められた領域にダウンロードする、変換テーブルダウンロード手段である。

【0031】また、502は、変換テーブルダウンロード手段58が変換テーブルをダウンロードする場合に、変換対象となるエレベーター群管理制御装置1、エレベーター各台制御装置2およびエレベーター監視装置8の 10機種を判別するための情報を記憶した機種情報テーブル記憶部である。

【0032】次に、エレベーター監視データ蓄積手段6の機能構成を説明する。図3は実施の形態1におけるエレベーター監視データ蓄積手段の詳細を示す機能構成図である。図において、601は監視データを記憶する監視データ記憶部であり、エレベーター監視装置8の機種毎にデータ形式が異なる監視データを予め定められた領域に記憶しておくものである。ことで、61はデータ変換手段5から送られるエレベーターの監視データを受信する監視データ受信手段であり、62は監視データ受信手段61が受信した監視データを監視データ記憶部601の予め定められた領域に記録する監視データ記憶手段である。

[0033]次に、63は、エレベーター監視装置8から監視データを要求された場合に、予め許可されたユーザーだけに記憶した監視データを送信するため、例えばパスワードやユーザーIDなどによりユーザーを認識照合するユーザー認証手段である。また、64はエレベーター監視装置8から送られる監視データ送信要求を受け付ける監視データ送信要求受付手段であり、65は、監視データ送信要求受付手段64が受け付けた監視データ送信要求に従って、監視データ記憶部601に記録された監視データを収集する監視データ収集手段である。さらに、66は監視データ収集手段65が収集した監視データを要求したエレベーター監視装置8へ送信する監視データ送信手段である。

【0034】次に、67はデータ変換手段5から送られる変換テーブルのダウンロード要求を受け付けるダウンロード要求受付手段である。また、602は、上述のよ 40 うにデータ変換手段5で使用される第1 および第2の変換ルールを記録した変換テーブルを制御装置および監視装置の使用される機種毎に記憶しておく、第1 および第2の変換テーブル記憶部である。さらに、69は、ダウンロード要求受付手段67が受け付けた変換テーブルのダウンロード要求に従って要求された機種の変換ルールを記録した変換テーブルをデータ変換手段5へ送信する、変換テーブル送信手段である。

[0035]次に動作について述べる。図4は実施の形態]によるデータ変換手段の動作フロー説明図である。

図において、データ変換手段5に電源が供給されるとステップS500で電源の立上げを検出する。次に電源の立上がりが検出されると、ステップS501で、変換テーブルダウンロード手段58が、機種情報テーブル502に登録された、エレベーター群管理制御装置1とエレベーター各台制御装置2、およびエレベーター監視装置8の機種情報を読み出して、データ変換に必要な第1および第2の変換ルールを記録した変換テーブルを選択する。

【0036】次に、ステップS502では、変換テーブルダウンロード手段58が、ステップS501で選択した第1および第2の変換ルールを記録した変換テーブルを、エレベーター監視データ蓄積手段6の変換テーブル記憶部602から、1次データ変換テーブル記憶部503と2次データ変換テーブル記憶部505に順次ダウンロードする。変換に必要な全ての変換テーブルのダウンロードが完了すると次のステップS503へ進む。

【0037】 CCで、ステップS503では、状態データ通信手段51が、エレベーター群管理制御装置1および各台制御装置2から、かど位置や走行方向などのエレベーター運転状態データを、エレベーター制御システムネットワーク3を介して予め定められたプロトコルに従って受信し、そのエレベーター運転状態データ送信元の制御装置種別とともに1次データ変換手段52に送出する。

【0038】次に、ステップS504では、1次データ変換手段52が、状態データ通信手段51から入力された制御装置機種を判別し、1次データ変換テーブル記憶部503に記憶された第1の変換ルールに従い、エレベーター運転状態データをエレベーターの運転状態を表わす中間データ50に変換する。そして、ステップS505で、1次データ変換手段52が変換された中間データ50を中間データ記憶部501に記憶する。

【0039】次に、ステップS506で、2次データ変換手段54が、2次データ変換テーブル記憶部505に記憶された第2の変換ルールに従って、エレベーター監視装置8の機種毎に異なる監視データの種類に合わせて、必要な中間データ50を選択抽出しエレベーター監視装置8が表示できる監視データ形式に変換する。

【0040】次に、ステップS507で、監視データー通信手段56が、2次データ変換手段54により変換されたエレベーター群管理システムの運転パターンや運行モード、またはかどの走行状態などの監視データをエレベーター監視装置8の機種毎のデータ形式にまとめて、エレベーター監視データ蓄積手段6へ、エレベーター監視システムネットワーク7を介して予め定められたプロトコルに従って送出する。ことで、ステップS503からステップS507までの処理を予め定められた周期で繰り返して動作させる。

【0041】次に、エレベーター監視データ蓄積手段の

10

動作を説明する。データ変換手段5の監視データ通信手 段56が送出した、エレベーター監視装置8の機種毎の 監視データを、エレベーター監視データ蓄積手段6の監 視データ受信手段61が受信し、監視データ記憶手段6 2がエレベーター監視装置8の機種毎に監視データ記憶 部601の予め定められた領域に記録する。

【0042】図5は実施の形態1による監視データ送信 処理の動作フロー説明図である。図において、エレベー ター監視装置8が監視データを表示するために、監視デ ータ蓄積手段6に監視データを要求すると、まずステッ プS641で、監視データ送信要求受付手段64が送信. 要求を受け付ける。次にステップS642で、監視デー タを要求してきたユーザーが予め許可されたユーザーか どうかをユーザー認証手段63により判別する。そし て、許可されたユーザーであればステップS643へ進 み、許可されたユーザーでなければステップS645へ 4.20

【0043】次に、ステップS643では、監視データ 収集手段65が要求されたエレベーター監視装置8の機 種毎に監視データを収集し、次のステップS644で、 監視データ送信手段66が要求した監視装置8へ監視デ ータを送信する。そして、エレベーター監視装置8は送 られてきた監視データを表示する。また、ステップS6 45では、監視データを要求してきたユーザーに対して データ要求拒否を応答する。

【0044】とのように、接続されているエレベーター 群管理制御装置1、各台制御装置2およびエレベーター 監視装置8の機種を判別し、それぞれの機種に応じたデ ータ変換を行うため、異なった機種の制御装置およびエ レベーター監視装置8が接続された場合でも、エレベー 30 ター監視装置8で詳細な監視データを表示することがで きる。従って、機種の異なるエレベーター制御装置が混 在する複数のエレベーター群管理システムの運転バター ンや運行モード、またはかどの走行状態などを監視制御 することができる。また、エレベーター監視装置から監 視データを要求された場合に、ユーザーを認識照合して 認証されたユーザーに対して監視データを出力するた め、同一の監視装置を使用して、閲覧を許可されたユー ザーだけが監視情報を閲覧することができる。

【0045】実施の形態2. ととでは、エレベーター監 40 視装置8にエレベーターの制御機能を設けて、例えば、: ビルの交通状態に応じてアップピーク運転やダウンピー ク運転などのエレベーターの運転パターンや運転モード を設定したり、運転時刻予約などのエレベーターの運行 **に関する設定を行う場合の実施例を示す。**

【0046】図6は実施の形態2におけるエレベーター 監視データ蓄積手段6の詳細を示す機能構成図である。 図において、71はエレベーター監視装置8から出力さ れた制御データの送信要求を受け付ける制御データ送信 要求受付手段であり、72は、エレベーター監視装置8

から制御データの送信を要求された場合に、予め許可さ ・れたユーザーの制御データだけを出力するため、例えば パスワードやユーザーIDなどによりユーザーを認識照 合するユーザー認証手段である。そして、73は制御デ ータをデータ変換手段に出力する制御データ送信手段で ある.

【0047】図7は実施の形態2による制御データ送信 処理の動作フロー説明図である。図において、エレベー ター監視装置8が制御データを出力するために、監視デ ータ蓄積手段6に制御データを出力すると、まずステッ ブS701で、制御データ送信要求受付手段71が送信 要求を受け付ける。次にステップS702で、監視デー タを要求してきたユーザーが予め許可されたユーザーか どうかをユーザー認証手段72により判別する。そし て、許可されたユーザーであればステップS703へ進 み、許可されたユーザーでなければステップS704へ 進む。

【0048】次に、ステップS703では、制御データ 送信手段73がデータ変換手段5へ制御データを送信す る。そして、データ変換手段5は送られてきた制御デー タをそれぞれのエレベーター群管理制御装置1あるいは エレベーター各台制御装置2へ出力する。また、ステッ **ブS704では、制御データの出力を要求してきたユー** ザーに対してデータ出力要求拒否を応答する。

【0049】とのように、エレベーター監視装置から制 御データの出力を要求された場合に、ユーザーを認識照 合して認証されたユーザーからの出力要求に対して制御 データを出力するため、同一の監視装置を使用して複数 のユーザーがそれぞれ必要な制御情報を出力することが できる。

[0050]

【発明の効果】との発明は以上説明したように構成され ているので、以下に示すような効果がある。

【0051】との発明に係るエレベーター統合監視シス テムは、複数のエレベーターを一群として運行管理する エレベーター群管理システムを、エレベーター監視装置 で監視制御するエレベーター監視システムにおいて、複 数のエレベーター群管理システムを接続して制御情報を 伝送するネットワークと、ネットワークに接続して複数 のエレベーター群管理システムの制御情報を受信すると ともに、制御情報に含まれる複数のエレベーター群管理 システムの運転バターンや運行モード、またはかどの走 行状態などのいずれかを、エレベーター監視装置へ送信 するエレベーター監視データ制御装置とを備えたことに より、機種の異なるエレベーター制御装置が混在する複 数のエレベーター群管理システムを監視制御することが できるエレベーター統合監視システムを提供できる。

【0052】また、エレベーター監視データ制御装置 は、複数のエレベーター群管理システムの制御情報を受 信するとともに、予め定められた監視データのデータ形

式に変換するデータ変換手段と、データ変換手段が変換した監視データを記憶するとともに、記憶した監視データをエレベーター監視装置へ送信するエレベーター監視データ蓄積手段とを備えたことにより、機種の異なるエレベーター制御装置が混在する複数のエレベーター群管理システムの運転情報、または、かどの走行状態や動作状態などを監視制御できるエレベーター統合監視システ

ムを提供できる。

【0053】また、エレベーター監視データ蓄積手段は、エレベーター監視装置からの監視データ送信要求を受け付ける監視データ送信要求受付手段と、監視データ送信要求受付手段が受け付けた要求に基づいて、記憶した監視データの集手段と、監視データ収集手段が収集した監視データ収集手段と、監視データ収集手段が収集した監視データを、要求したエレベーター監視装置に送信する監視データ送信手段とを備えたことにより、機種が異なる制御装置から受信した制御情報のデータ形式が異なっても、エレベーター監視装置は自身が容易に理解できるデータ形式で、必要な監視情報を得ることができるエレベーター統合監視システムを提供できる。

【0054】また、エレベーター監視データ蓄積手段は、エレベーター監視装置から監視データの送信を要求された場合に、監視データの送信を要求しているユーザーが、監視データの閲覧を認証されているかどうかを判断するユーザー認証手段を備えたことにより、同一の監視装置を使用して複数のユーザーがそれぞれ必要な監視情報を得ることができるエレベーター統合監視システムを提供できる。

【0055】また、エレベーター監視データ蓄積手段は、エレベーター監視装置からの制御データ送信要求を受け付ける制御データ送信要求受付手段と、制御データ送信要求受付手段が受け付けた要求に基づいて、制御データを指定されたエレベーター群管理システムに送信する制御データ送信手段とを備えたことにより、同一の監視装置を使用して複数のエレベーター群管理システムに制御情報を出力することができるエレベーター統合監視システムを提供できる。

【0056】また、エレベーター監視データ蓄積手段は、エレベーター監視装置から制御データの送信を要求された場合に、制御データの送信を要求しているユーザ 40ーが、制御データの送信を認証されているかどうかを判

12

断するユーザー認証手段を備えたことにより、同一の監 視装置を使用して複数のユーザーが制御情報を出力する ことができるエレベーター統合監視システムを提供でき る。

【図面の簡単な説明】

【図1】 実施の形態1におけるエレベーター統合監視 システムを示すシステム構成図。

【図2】 実施の形態1におけるデータ変換手段の詳細 を示す機能構成図。

【図3】 実施の形態1におけるエレベーター監視データ蓄積手段の詳細を示す機能構成図。

【図4】 実施の形態 1 によるデータ変換手段の動作フロー説明図。

【図5】 実施の形態1による監視データ送信処理の動作フロー説明図。

【図6】 実施の形態2におけるエレベーター監視データ蓄積手段の詳細を示す機能構成図。

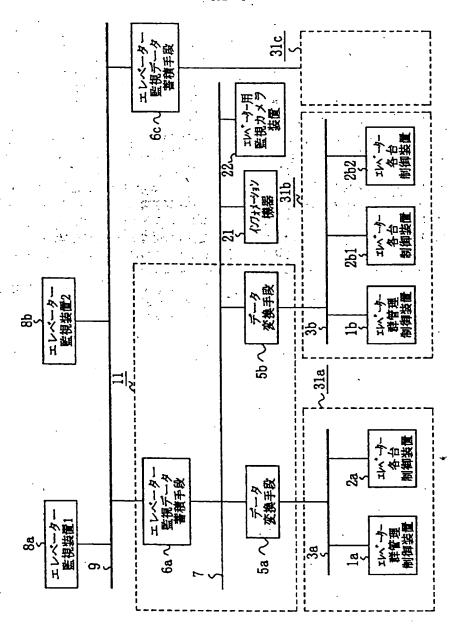
【図7】 実施の形態2による制御データ送信処理の動作フロー説明図。

20 【図8】 従来のエレベーター監視装置の全体システム 構成ブロック図。

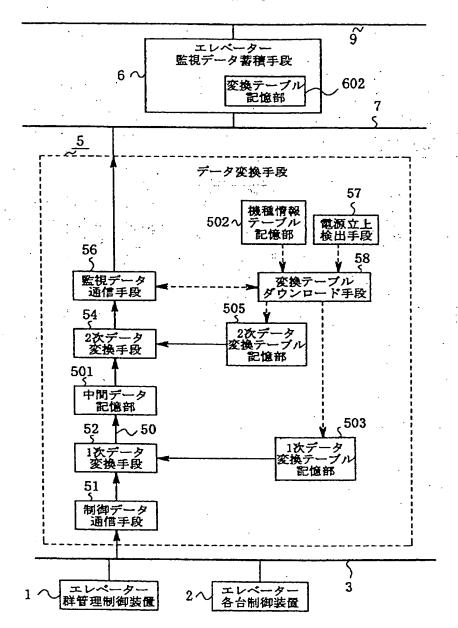
【符号の説明】

1 エレベーター群管理制御装置、2 エレベーター各 台制御装置、3 エレベーター制御システムネットワー ク、5 データ変換手段、6 エレベーター監視データ 蓄積手段、7 エレベーター監視システムネットワー ク、8 エレベータ監視装置、9 ビルシステムネット ワーク、11 エレベーター監視データ制御装置、21 インフォメーション機器、22 エレベーター監視カ メラ装置、31 エレベーター群管理システム、51 制御データ通信手段、52 1次データ変換手段、54 2次データ変換手段、56 監視データ通信手段、5 7電源立上検出手段、58 変換テーブルダウンロード 手段、61 監視データ受信手段、62 監視データ記 憶手段、63 ユーザー認証手段、64 監視データ送 信要求受付手段、65 監視データ収集手段、66 監 視データ送信手段、67 ダウンロード要求受付手段、 .69 変換テーブル送信手段、71 制御データ送信要 求受付手段、72 ユーザー認証手段、73 制御デー タ送信手段。

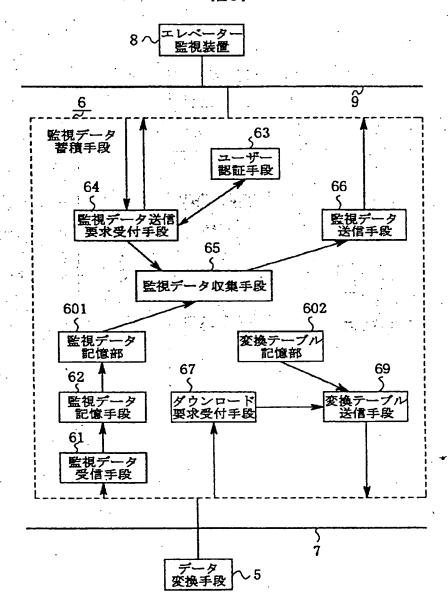
[図1]



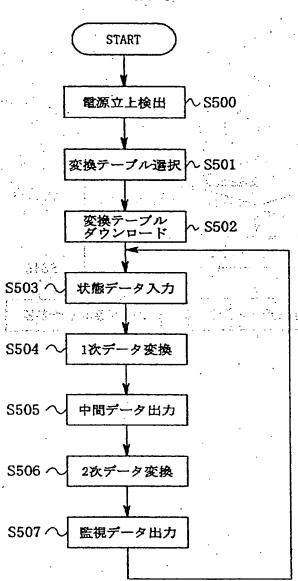
【図2】



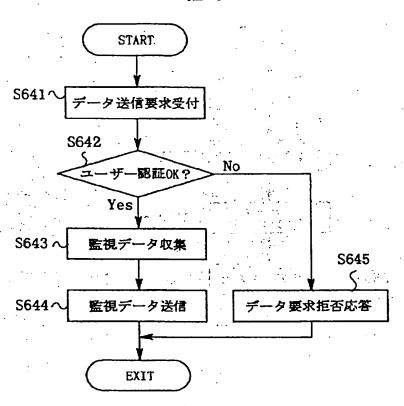
[図3]



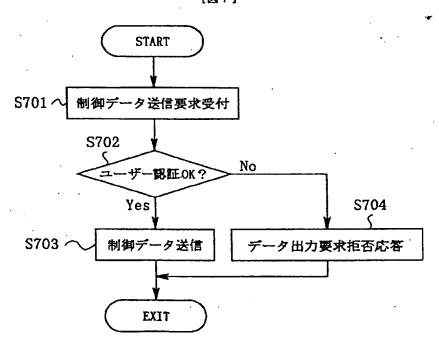
[図4]

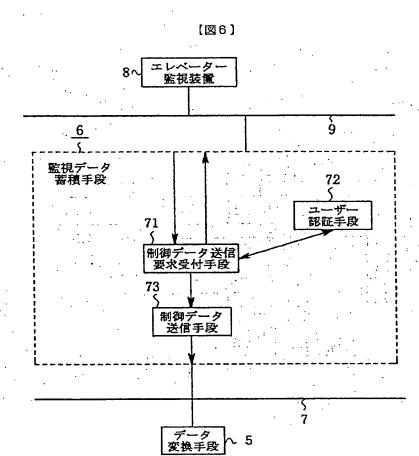






[図7]





[図8]

